



モノからヒトへの挑戦～患者のための薬学的介入の実践～

2019年11月、患者本位の医薬分業を推進するため薬機法が改正されました。①服薬期間中の継続的な服薬状況の把握や情報提供、薬学的知見に基づく服薬指導を継続的に行うことの義務化、②機能別薬局認定制度の導入、③遠隔服薬指導の規定追加等が明記され、薬剤師の「対物から対人へ」の業務シフト推進がどんどん加速しています。

本講座では、薬剤師が患者のために薬学的介入を実践するための幅広い知識を学びます。

開催日程 2020年5月17日（日）、6月7日（日）、7月5日（日）

開催場所 京都薬科大学 躬行館 3階 T31講義室

定員 360名 **受講料** 12,000円

認定単位 G24 計9単位（3単位/日、1単位/演題）

申込受付 2020年3月1日（日）～5月7日（木）

申込方法 ホームページよりお申込みください。
<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>

開催日	10:00～11:30	12:30～14:00	14:15～15:45
2020年 5月17日 (日)	アレルギー性疾患について ～特に、アレルギー性結膜疾患について～ 京都府立医科大学 感覚器未来医療学講座 特任准教授 上田 真由美 先生	即時型アレルギーのメカニズム 京都薬科大学 病態薬科学系 薬理学分野 教授 田中 智之 先生	検査値を用いた個別化医療の実現 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長 石井 伊都子 先生
2020年 6月7日 (日)	薬局・病院での栄養療法の 基礎から実践まで ～現場で使える栄養療法～ 京都桂病院 薬剤科 経営企画室兼務 野崎 歩 先生	薬局・病院での栄養療法の 基礎から実践まで ～現場で活かせる基礎知識～ 京都薬科大学 生命薬科学系 衛生化学分野 教授 長澤 一樹 先生	小児薬物療法の現状と問題点 ～小児薬物療法において 薬剤師は何をすべきか～ 医療法人同愛会小澤病院 薬剤部長 昭和大学薬学部 病院薬剤学講座 兼任講師 冨家 俊弥 先生
2020年 7月5日 (日)	慢性腎臓病の考え方と 腎機能低下時の 薬物投与について 八田内科医院 理事長・院長 近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター 顧問 八田 告 先生	CKD患者における 薬物動態の変動 京都薬科大学 医療薬科学系 臨床薬学分野 講師 辻本 雅之 先生	地域包括ケアシステムにおける 薬局の役割 ガイドー薬品株式会社 代表取締役社長 山本 新一郎 先生

※演者、演題は変更される場合があります。

